

2022年2月8日

関東ユースシリーズ第2戦 東京大会
参加の各県スキー連盟 各位

(一財)東京都スキー連盟
競技本部長 荻澤 新太郎
(公印省略)

関東ユースシリーズ第2戦東京大会の日程等の変更の件【重要】

平素より、当連盟に多大なるご理解とご協力を頂きまして、誠に有難うございます。標記の件に関しまして、以下の通りにご通知を申し上げます。

今年度の本大会へは、各種目ともに予定の参加人数を大幅に上回るエントリーがあり、同時に、オミクロン株の感染防止の観点からも参加者、及び帯同者(保護者、コーチ他)により、会場が密となる可能性が極めて高いことから、本大会の日程、及び競技方法を以下の通りに変更することにいたします。

また、競技方法の変更以外にも様々な制限や対応を行う予定としておりますので、事情をご理解の上、ご了承をいただきたく、お願いを申し上げます。

<競技方法の変更点>

1. K2 組、K1 組ともに SL(スラローム)競技を中止いたします。
2. 参加者、及び観戦者の密を避けるために、K1、K2 ともに GS 競技をそれぞれ 1日での開催に変更いたします。
3. 2月12日(土)を K1 組の GS 競技、2月13日(日)を K2 組の GS 競技とします。
4. K1 組の TCM は行いません。(事前に周知させて頂き、Bib 配布は当日の朝といたします)
5. K2 組の TCM は12日(土)17:00よりスパリーナにて行います。

<その他の決定事項>

6. 本書面で未決定のことは、決定次第、順次都連公式フェイスブックにて公示いたしますので、ご留意ください。
7. この度の変更に伴いまして、SL 競技のエントリーフィーを返金(手数料は控除せず)いたします。また、K1 組は日程の変更により GS 競技の参加が困難になった場合はキャンセルを受け付けます。

8. 本大会は、無観客で開催します。帯同者(保護者、コーチ他)の方は緊急対応を除いて、原則としてリフト乗車、及び競技エリアへの立ち入りはできないとお考え下さい。(詳細は事前の周知または TCM で説明します)
9. 東京都スキー連盟「まん延防止等重点措置期間中(1/21-2/13)の方針について」(HP に掲載中)のご理解と遵守にご協力ください。
特に会場入りするすべての方の陰性確認(PCR 検査、または抗原検査による)、及び健康確認表の提出(全日程で毎日提出)は徹底してください。
尚、陰性確認は、証明書の提出は求めません。
9. TCM はリモート配信も同時に行います。ボードコントロールはリモートでも可能な方式を準備します。
10. 開会式、表彰式は行いません。賞状は個人宅に郵送いたします。
11. オミクロン株の感染状況は刻々と変化をしており、開催者として対策には最善の努力はいたしますが、責任を負える状況とは考えられません。
コロナ対策はすべて自己責任にてお願いいたしますとともに、以上の対応にご理解を頂けない場合は、参加を見合わせてください。

注)本件の返金等に伴う内容は、(一財)東京都スキー連盟のホームページに掲載をいたします。また、その他変更後の参加上の留意事項などは決まり次第、ホームページまたは公式フェイスブックに掲載をさせていただきます。

この度は急な変更となり、貴連盟の会員各位にご迷惑をおかけすることになりましたこと、大変申し訳ございませんでした。

以上